

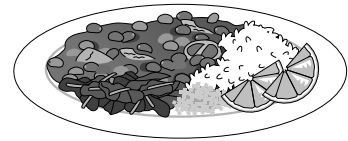
3 人口、都市・村落、生活文化に関して、問1～問4に答えよ。

問1 タイシさんは、世界の伝統的な食生活に興味をもち、資料1と資料2を得た。資料1のA国は資料3中のア、イのいずれかの国であり、資料2のB国は資料3中のウ、エのいずれかの国である。それぞれの国の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

資料1 A国の国民食「フェイジョアーダ」と料理・食材の由来

○食べ方

一般にフェイジョアーダはごはんにかけて、いためたキャッサバの粉と一緒に食べる。オレンジは口直しに食べる。



○料理・食材の由来

フェイジョアーダ：かつて海外から奴隷として連れて来られた人たちが作り出した料理で、豚の耳、皮、足、尻尾などを豆と一緒に煮込んだのが始まり。

ごはん：ポルトガル人が米を持ちこんだ。

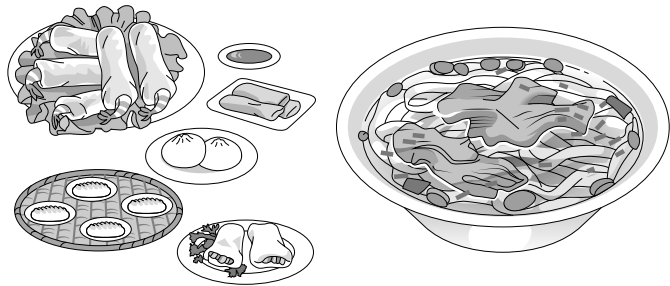
キャッサバ：先住民のインディオが栽培し、主食にしていた。

オレンジ：イタリア人が米や小麦栽培とともに発展させた。

資料2 B国の料理と影響を与えた国

○中国の影響

古くより中国からの様々な文化的影響を受け、生春巻きや米粉蒸しなど、点心のような料理が多い。また、フォーという米粉を使った麺料理が特徴。



○フランスの影響

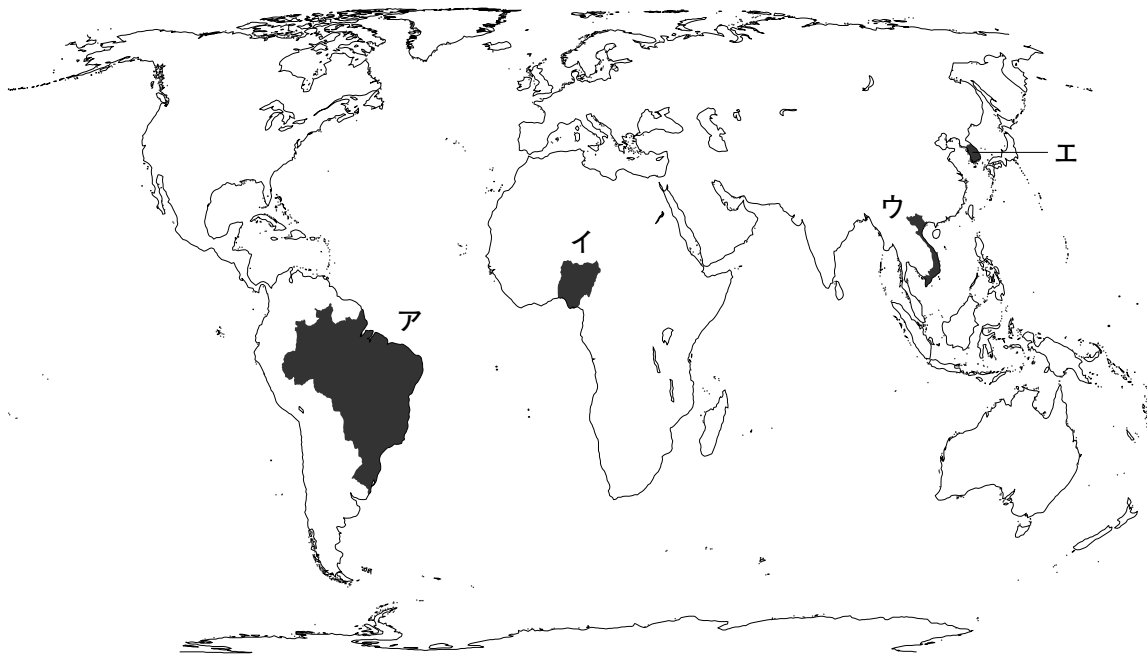
かつてフランスの植民地だったことから、右の図のようなパンをよく食べる。朝ごはん

をパン食にしている人も少なくない。コーヒー栽培に適した気候で、生産も盛んであり、コーヒーをよく飲む。



(『絵本世界の食事』により作成)

資料 3

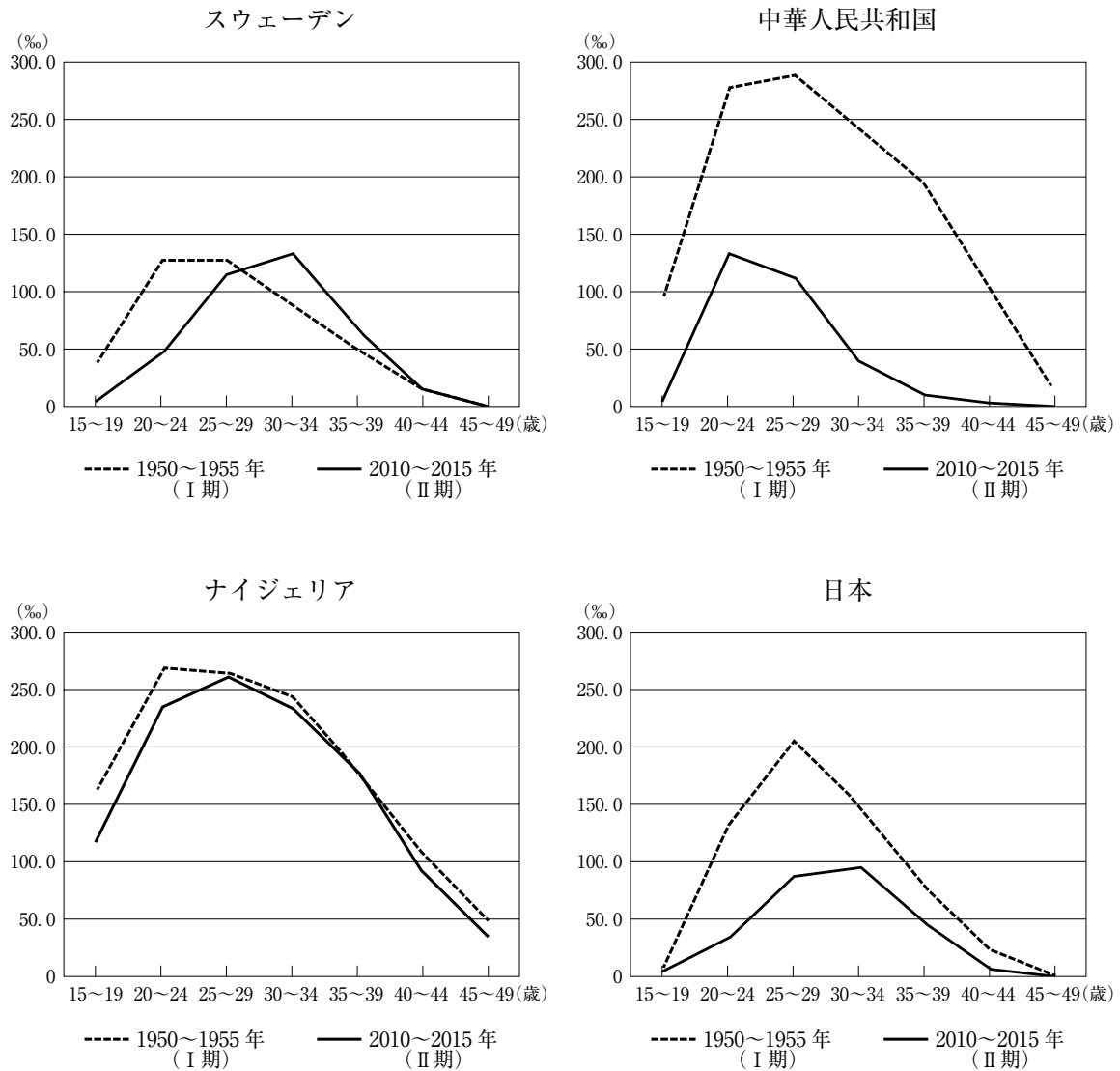


B

	A	B
①	ア	ウ
②	ア	エ
③	イ	ウ
④	イ	エ

問 2 タイシさんは、世界の人口問題に興味をもち、資料 4 を得て、読み取った内容を資料 5 中の①～④にまとめた。資料 5 中の①～④のうち、その内容が不適切なものを一つ選べ。
 解答番号は 10。

資料 4 年齢別出生率の推移



注) ‰ とは千分率を表す記号であり、図の数値は該当年齢の女性 1,000 人当たりの出生数を示している。
 (World Population Prospects : The 2015 Revision による)

資料 5

① スウェーデンは、Ⅰ期とⅡ期を比較すると、最も出産率が高い年齢層は 20 歳代から 30～34 歳へと変わっているが、その値はどちらも 150 % を下回っている。
② 中華人民共和国は、Ⅰ期とⅡ期を比較すると、全ての年齢層で出産率が低下しているが、最も出産率の高い年齢層は低年齢化している。
③ ナイジェリアは、Ⅰ期とⅡ期を比較すると、全ての年齢層で出産率の変化は他の 3 か国と比べて最も小さく、最も出産率が高い年齢層は、Ⅰ期、Ⅱ期ともに 250 % を下回っている。
④ 日本は、Ⅰ期とⅡ期を比較すると、最も出産率の高い年齢層が 25～29 歳から 30～34 歳へと変わっており、その値は 200 % 以上だったものが 100 % 未満へと減少している。

B

問 3 タイシさんは、ヨーロッパ連合(EU)における越境労働者に興味をもち、資料6～資料8を得た。これらの資料を基に作成したレポート中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **11** 。

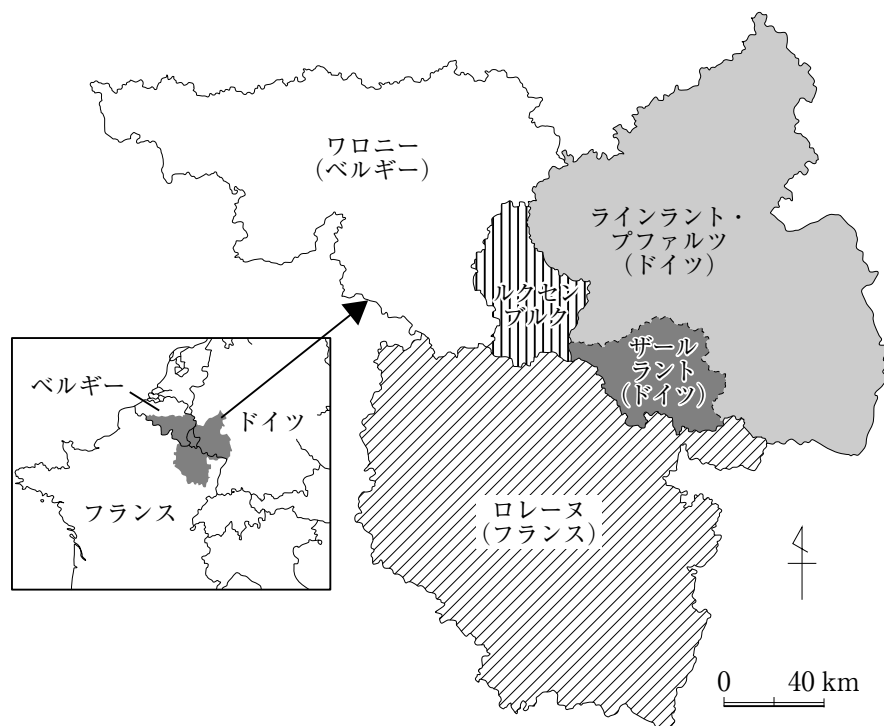
レポート

資料6は、ルクセンブルクとドイツ、フランス、ベルギーの三国が国境を接する「グランドリージョン」と呼ばれる地域を示したものです。1990年にこれらの国々で「シェンゲン協定」が結ばれてからは、人々の越境移動が自由化され、国境を接する地域では、毎日、越境通勤をする人がいます。

2004年におけるグランドリージョンでは、ルクセンブルクが越境通勤の最大の受け入れ地域でした。ルクセンブルクにおける就業者の職種を示したのが、資料7です。越境労働者の割合が高い職種は不動産・企業サービス業や **X** などとなっています。

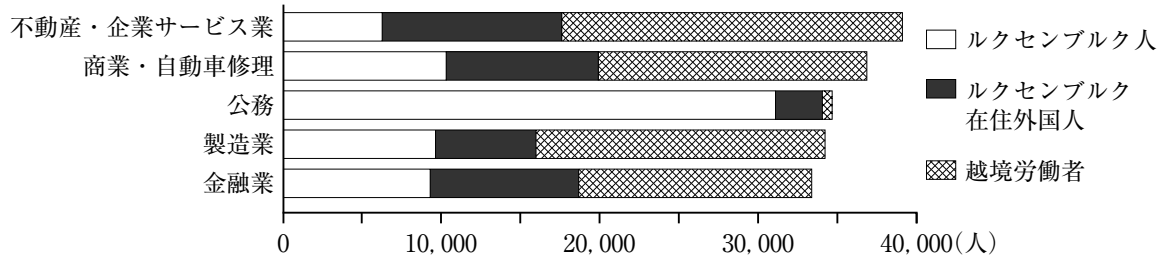
それぞれの国からルクセンブルクへの越境労働者の就業地は、資料8のように首都ルクセンブルク市とその周辺地域に集中しています。しかし、越境労働者の居住地からの近接性も就業地に大きな影響を与えます。そのことを考慮すると、例えば、資料8中でフランスからの越境労働者の就業地を表した図は **Y** になります。

資料6 グランドリージョンの範囲と国境を接する地域

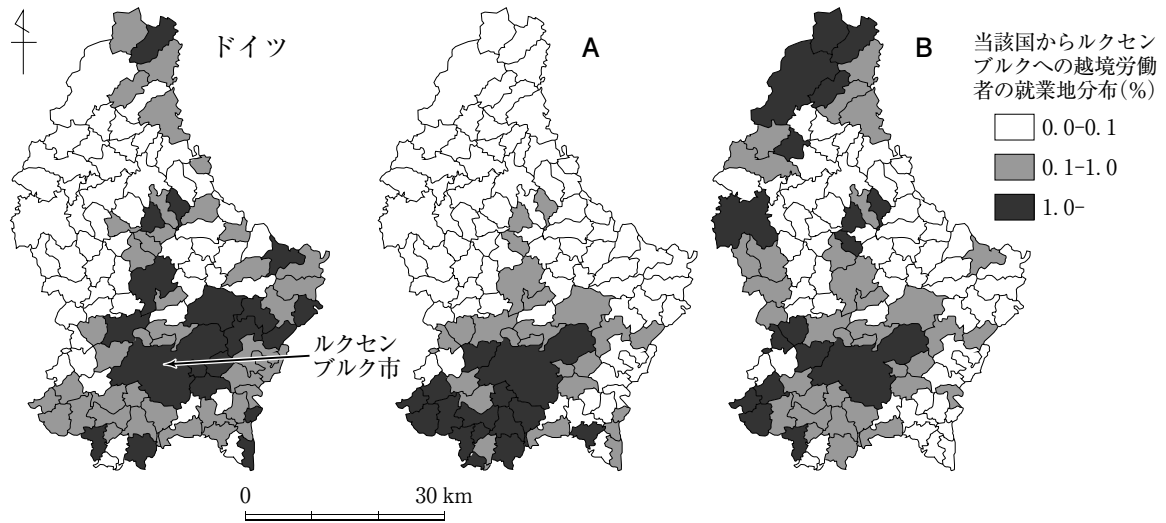


(『ヨーロッパ統合時代のアルザスとロレーヌ』による)

資料7 ルクセンブルクにおける主な職種別に見た労働者の国籍別内訳(2004年3月)



資料8 ルクセンブルクにおけるドイツと、フランス、ベルギーのいずれかの国の越境労働者の就業地(2004年)

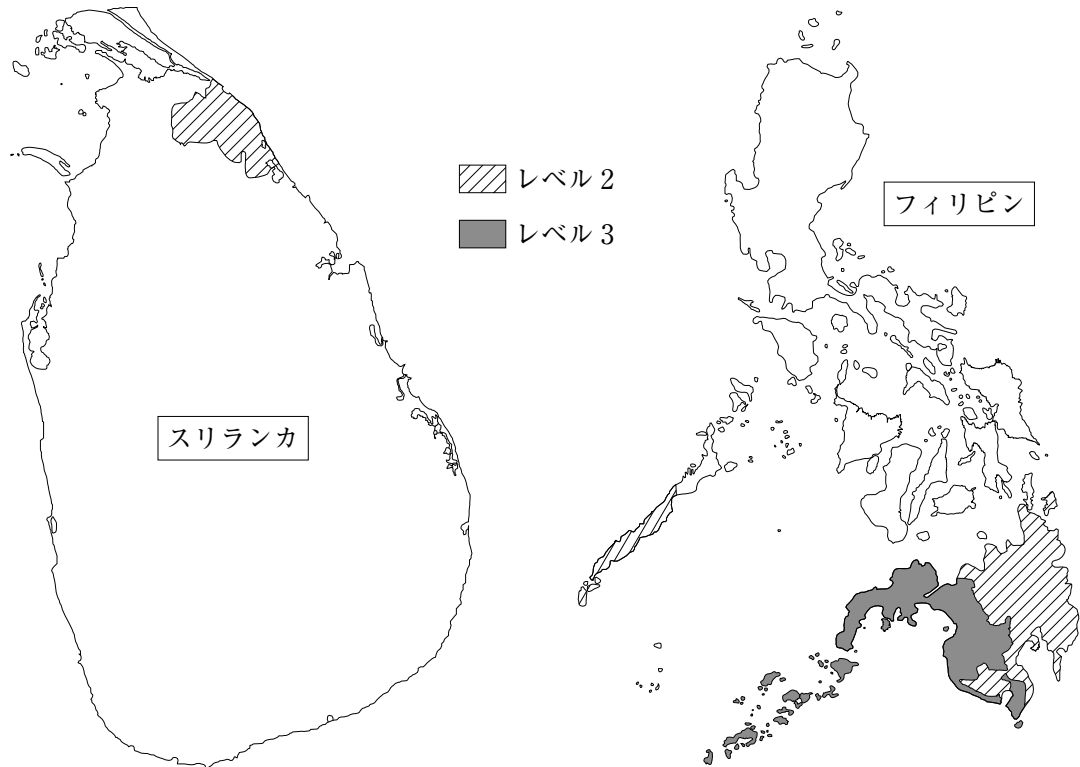


(『ヨーロッパ統合時代のアルザスとロレーヌ』により作成)

	X	Y
①	公務	A
②	公務	B
③	製造業	A
④	製造業	B

問 4 タイシさんは、民族、宗教問題に興味をもち、資料9～資料11を得た。タイシさんと先生の会話文中の空欄 **X**， **Y** に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **12**。

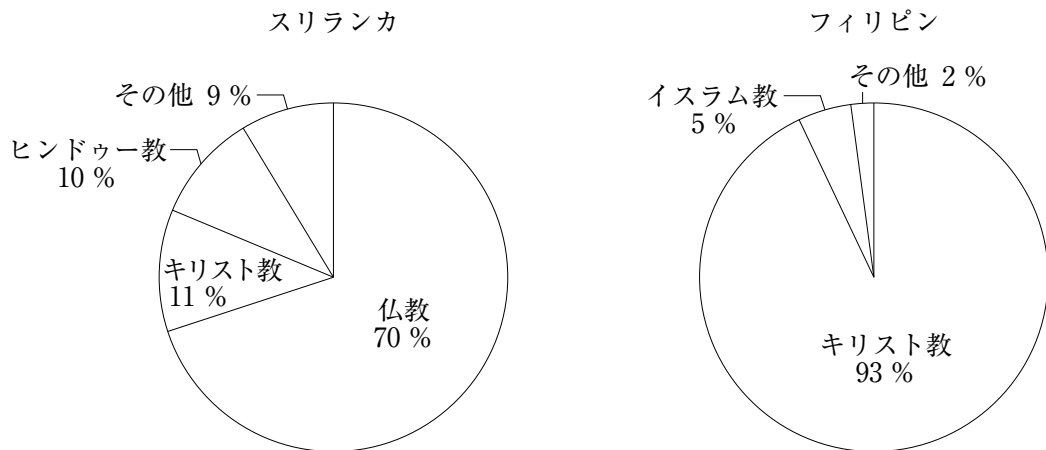
資料9 スリランカとフィリピンの安全情報(2016年12月16日)



注) ・レベル2は不要不急の渡航は止めて、渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策を取る必要があるレベル。
 ・レベル3は渡航はどのような目的であれ止める必要があるレベルで、場合によっては、現地に滞在している日本人に対して退避の可能性や準備をする必要がある。

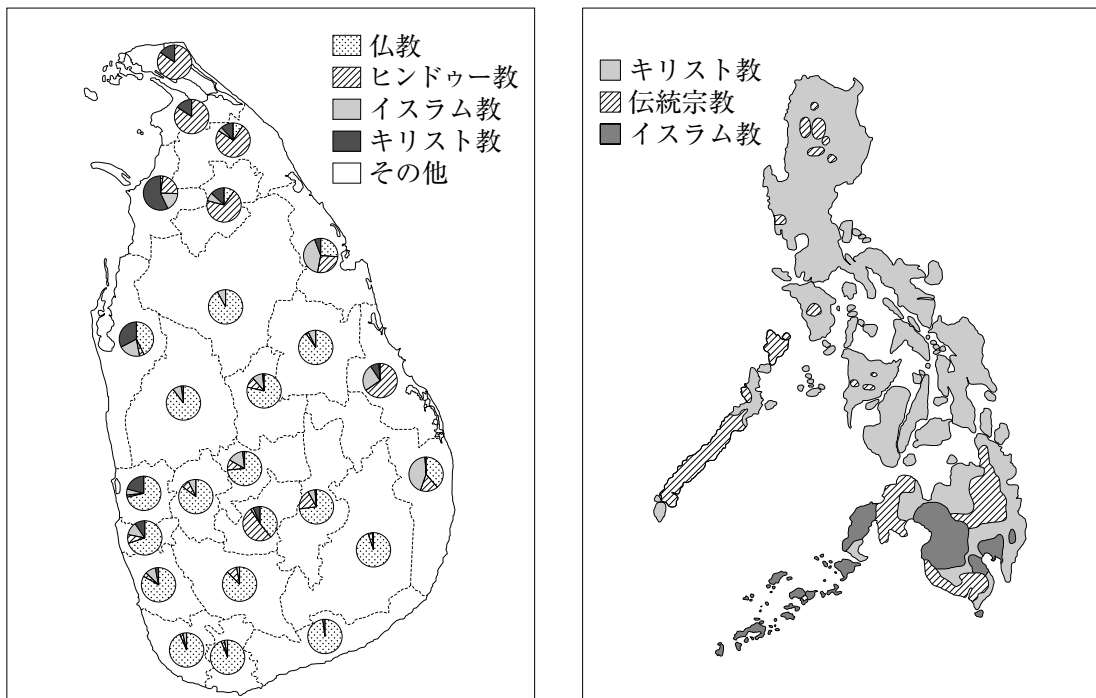
(外務省海外安全ホームページにより作成)

資料10 スリランカとフィリピンの宗教別人口割合(%)



(外務省ホームページにより作成)

資料11 スリランカの県別宗教割合とフィリピンの宗教分布



(『Population Atlas of Sri Lanka 2012』などにより作成)

タイシ 資料9の外務省がホームページで公開している安全情報を見ると、スリランカとフィリピンには、旅行をする時に特に注意をしなければいけない地域が一部にあるようです。どのような場所なのでしょう。

先生 資料10をみると、両国とも信者の多い宗教と少ない宗教がありますね。資料9においてスリランカのレベル2に該当する地域とフィリピンのレベル3に該当する地域について、分かることは何ですか。

タイシ はい。資料11から、スリランカのレベル2の地域では、他地域に比べて地域内に **X** が比較的多く居住し、フィリピンのレベル3の地域では、他地域に比べて地域内に **Y** が比較的多く居住しているようです。

先生 一般的に、中央政府が国民統合を進めるなどの政策を強く進めると、民族間や宗教間での摩擦が起こり、独立運動や内戦に結び付くことがあります。両国ともかつて起こっていた内戦は終結したり、和平協定を締結したりしましたが、課題は残っています。

	X	Y
①	ヒンドゥー教徒	イスラム教徒
②	ヒンドゥー教徒	キリスト教徒
③	仏教徒	イスラム教徒
④	仏教徒	キリスト教徒

4 現代世界の諸地域に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ケイコさんは、アメリカ合衆国の自然災害に興味をもち、資料1と資料2を得た。資料2中のア～エは、それぞれ洪水、地震、ハリケーン、火山噴火のいずれかである。資料1を参考にして、資料2中のア～エに当てはまる自然災害の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13**。

資料1 アメリカ合衆国本土の陰影図



(http://www.shadedreliefarchive.com/north_america_townsend.html により作成)

資料2 アメリカ合衆国本土における自然災害の発生しやすい地域

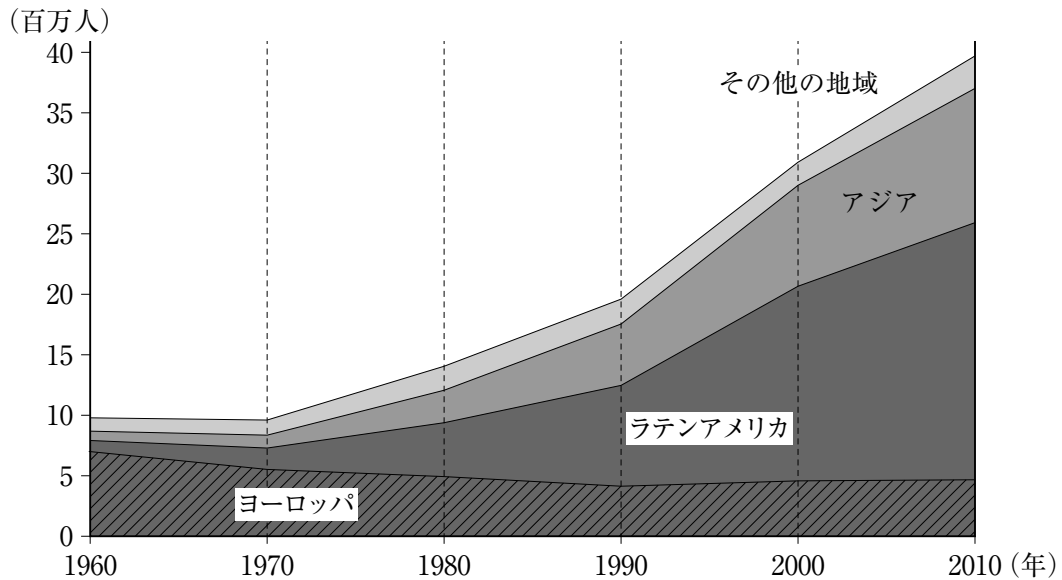


(『世界地誌シリーズ4 アメリカ』により作成)

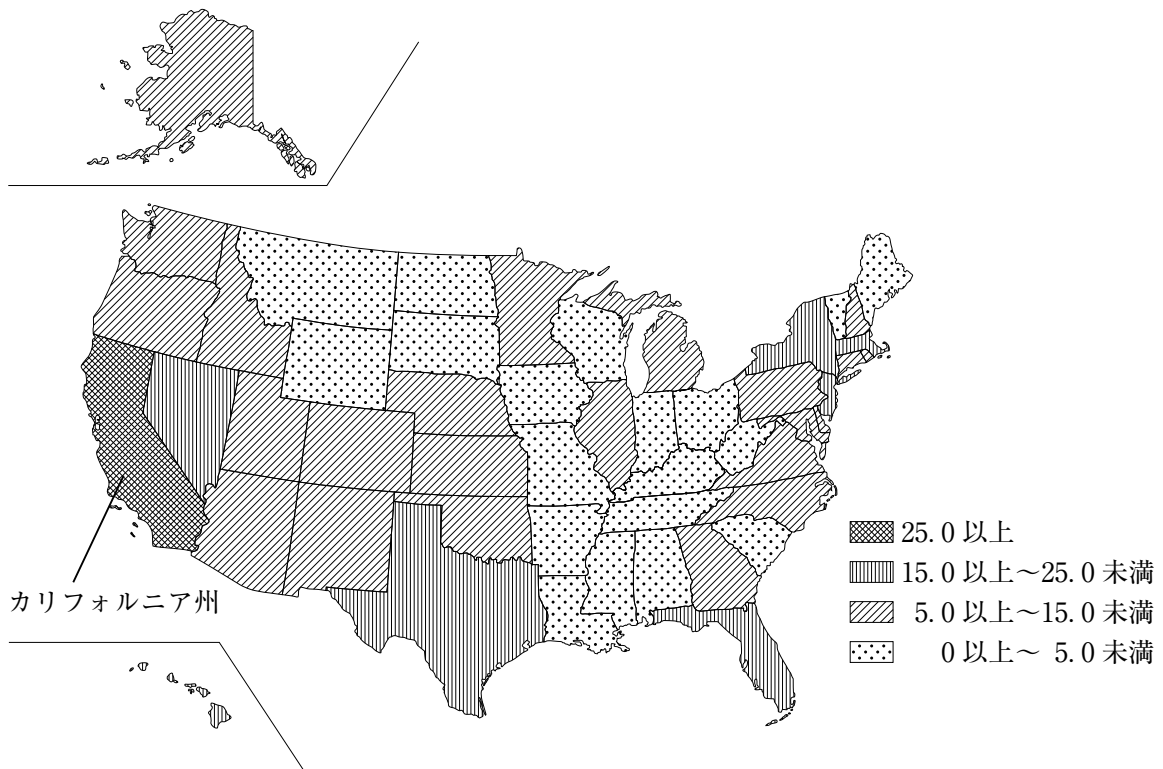
	ア	イ	ウ	エ
①	洪水	地震	ハリケーン	火山噴火
②	洪水	地震	火山噴火	ハリケーン
③	地震	洪水	ハリケーン	火山噴火
④	地震	洪水	火山噴火	ハリケーン

問 2 ケイコさんは、アメリカ合衆国における国外出生者の動向に興味をもち、資料3～資料6を得た。これらの資料から読み取った文として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

資料3 アメリカ合衆国における国外出生者の地域別人口の変化(1960～2010年)



資料4 アメリカ合衆国の各州における国外出生者の割合(%；2010年)



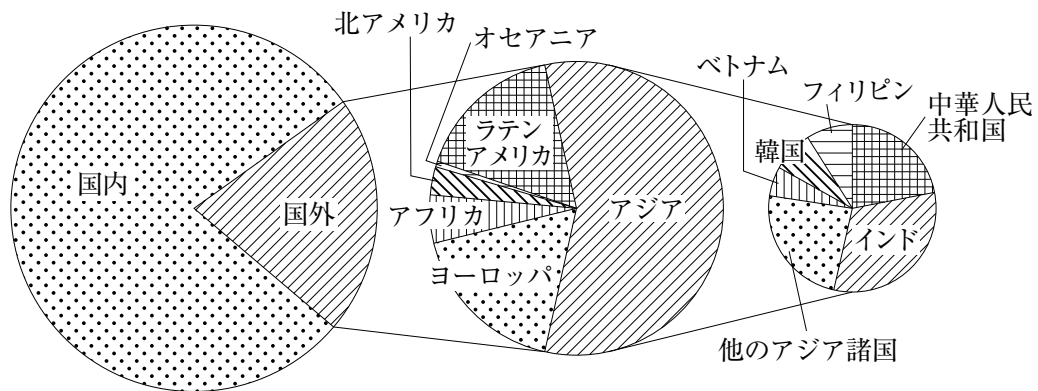
(U.S. Census Bureau により作成)

資料5 家庭において英語を主な言語として話す人口とその割合(2006年)



注) 人口の多い上位5都市を示している。

資料6 アメリカ合衆国において科学又は工学学士号のいずれかを有する人々の出生地域・出生国の内訳(2010年)



科学、工学学士号を有する人々の出生地域

国外出生者の出身地域

アジア出生者の出生国

(U.S. Census Bureau により作成)

- ① 資料3から、アメリカ合衆国における国外出生者は、1960年ではヨーロッパの出生者が最も多かったが、2010年ではラテンアメリカの出生者が最も多い。
- ② 資料4から、居住者に占める国外出生者の割合が最も高い州はカリフォルニア州であり、資料5中の5都市の中で、家庭において英語以外の言語を主な言語として話す人口の割合が最も高い都市もカリフォルニア州にある。
- ③ 資料5から、最も人口の多いニューヨーク市では、家庭において英語を主な言語として話す人口の割合が半数を超えている。
- ④ 資料3から2000年以降では、アメリカ合衆国における国外出生者のうちアジアの出生者はヨーロッパの出生者を上回っており、資料6からアメリカ合衆国において科学、工学学士号のいずれかを有する国外出生者の出身地域はアジアが最も多く、中でも中華人民共和国の出生者が最も多い。

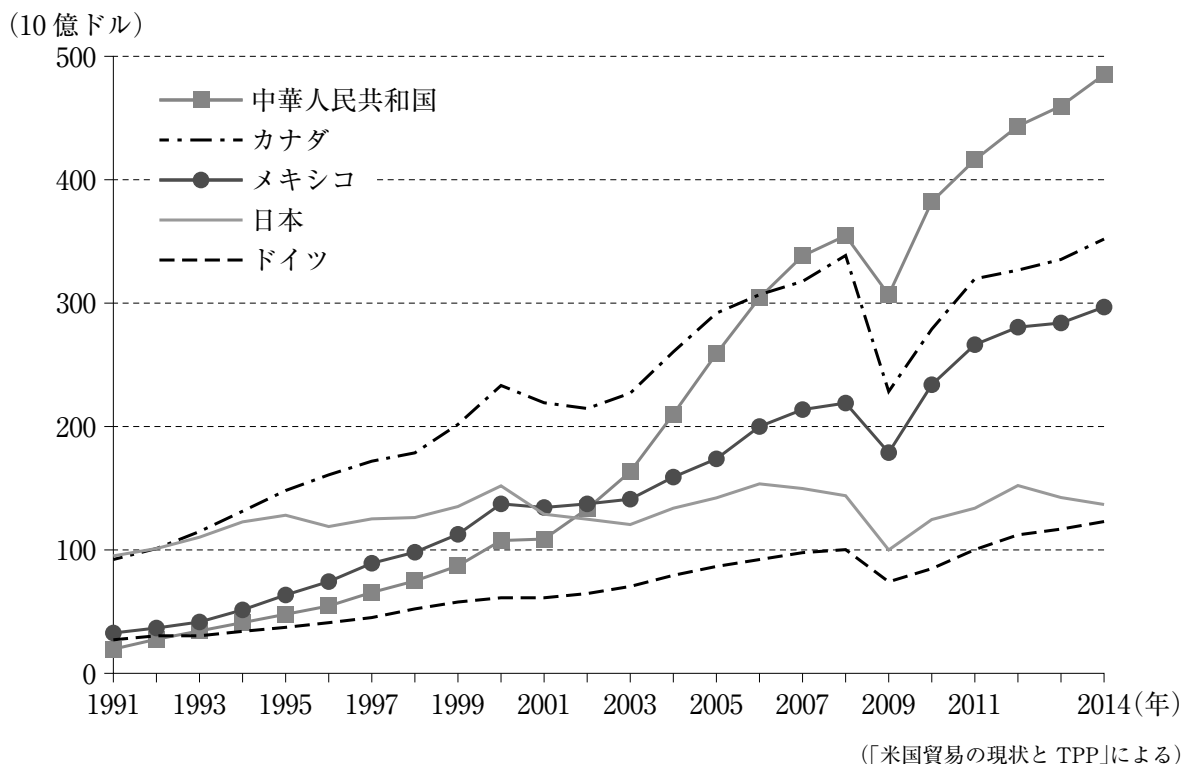
問 3 ケイコさんは、アメリカ合衆国の貿易に興味をもち、資料7と資料8を得た。これらの資料に関するケイコさんと先生の会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **15** 。

資料7 アメリカ合衆国の貿易相手国と貿易額(2014年)

輸出			輸入		
	(10億ドル)	(%)		(10億ドル)	(%)
カナダ	312	19.3	中華人民共和国	467	19.9
メキシコ	240	14.8	カナダ	348	14.8
中華人民共和国	124	7.6	メキシコ	294	12.5
日本	67	4.1	日本	134	5.7
イギリス	54	3.3	ドイツ	123	5.3
合計	1,620	100	合計	2,348	100

(『世界国勢図会 2016/17』により作成)

資料8 アメリカ合衆国の2014年における輸入相手国上位5か国の輸入額の推移



先生：資料7から、アメリカ合衆国の貿易相手国が分かりますが、アメリカ合衆国の貿易収支はどのようになっていますか。

ケイコ：輸出額よりも輸入額が多くなっているのです、貿易赤字です。貿易赤字の額が最も大きい相手国は です。資料8を見ても、1991年から2014年の間に最も輸入額が増加した国は です。

先生：資料8において、1991年から2014年の間に、輸入相手国の第1位が2度入れ替わっています。なぜ、このような変化が起きたのでしょうか。

ケイコ：カナダの第1位が続いた理由は、アメリカ合衆国が1994年にカナダやメキシコとの間で を結ぶなどし、カナダとの経済関係がより緊密になったためだと思います。 参加国のカナダとメキシコからの輸入額はともに増加しています。2007年以降は、急速に工業化が進んだ が第1位となっています。

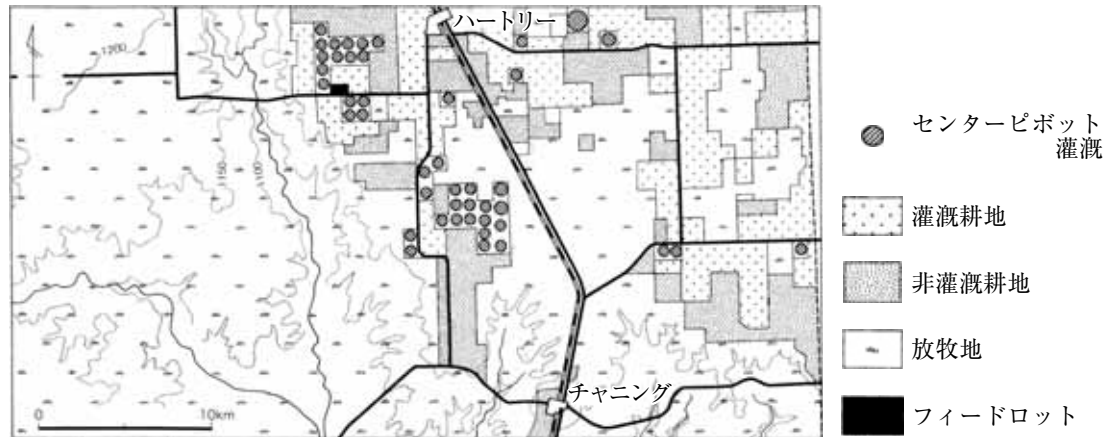
先生：そのようですね。

	X	Y
①	中華人民共和国	アジア太平洋経済協力会議(A P E C)
②	中華人民共和国	北米自由貿易協定(N A F T A)
③	日本	アジア太平洋経済協力会議(A P E C)
④	日本	北米自由貿易協定(N A F T A)

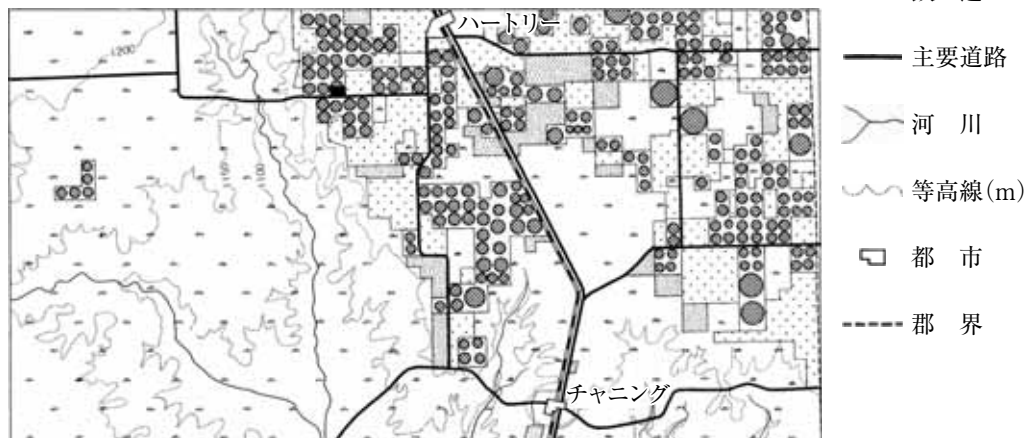
問 4 ケイコさんは、アメリカ合衆国の農牧業に興味をもち、資料9～資料11を得た。これらの資料に関して、ケイコさんと先生の会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **16** 。

資料9 テキサス州ハートリー郡の農場の土地利用の変化(1974年と1991年)

1974年

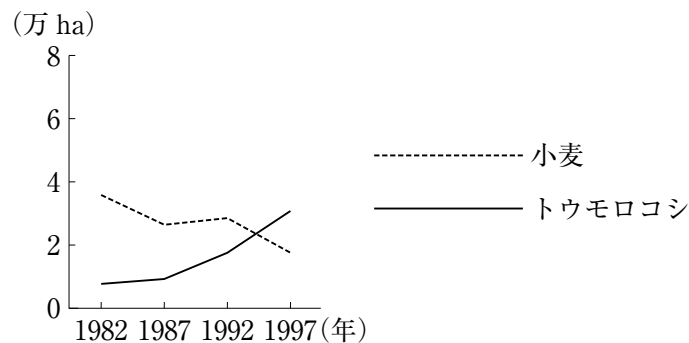


1991年



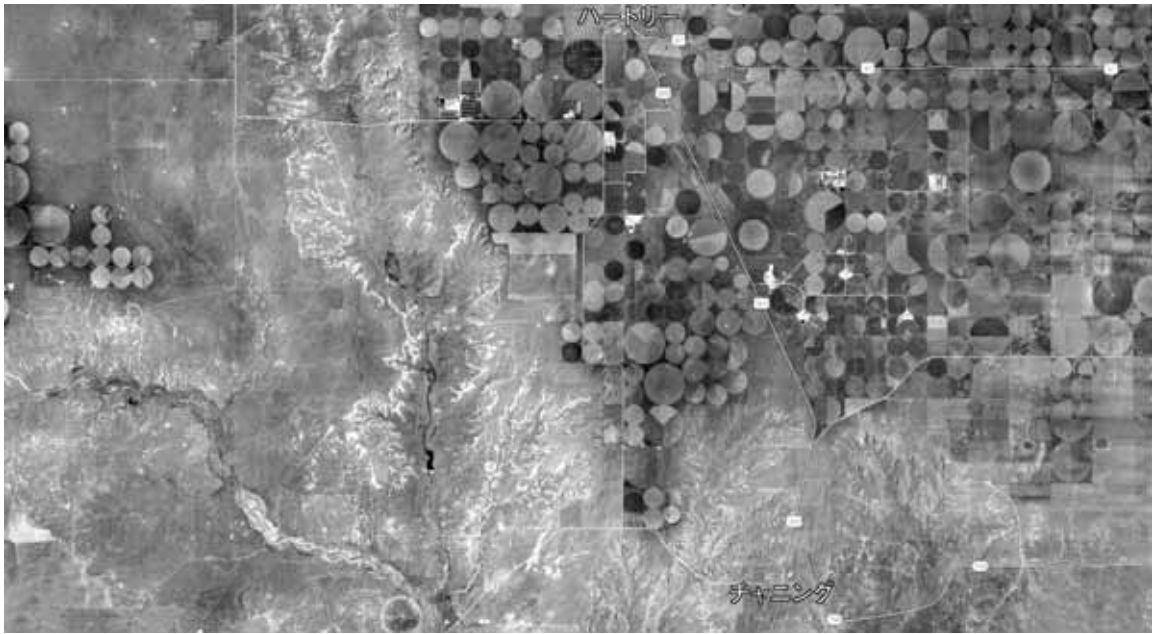
注) フィードロット：濃厚飼料を用いて短期間で家畜を肥育する施設

資料10 テキサス州ハートリー郡における作物収穫面積の推移



(「テキサスパンハンドル地方における大牧場経営と畜産業」により作成)

資料11 現在のテキサス州ハートリー郡の農場の様子(2016年)



(Google 2016により作成)

B

先生：資料9は、テキサス州ハートリー郡に広がる農場の土地利用を示しています。どのようなことが読み取れますか。

ケイコ：等高線を観察すると、平地を耕地に、傾斜地を放牧地に利用している傾向が分かります。また、センターピボットと呼ばれる灌漑施設が増加しており、**X** 地域での農業を可能にしているようです。

先生：1991年と2016年を比べると、農作物の生産には、どのような変化があったのでしょうか。資料10のグラフや資料11の画像の資料をあわせて、考えてみましょう。

ケイコ：農作物を生産する円形のセンターピボット灌漑が大型になり、作物によって収穫面積が増えたり、減ったりしているようです。また、肉牛を肥育するフィードロットの存在も影響しているのかもしれませんが。

先生：この地域では、1991年と2016年を比べると、肉牛の生産を増やすために**Y** ということです。地形や地下水を利用し、自然条件を克服することによって、地域全体で肉類を生産する産業が発展したようです。

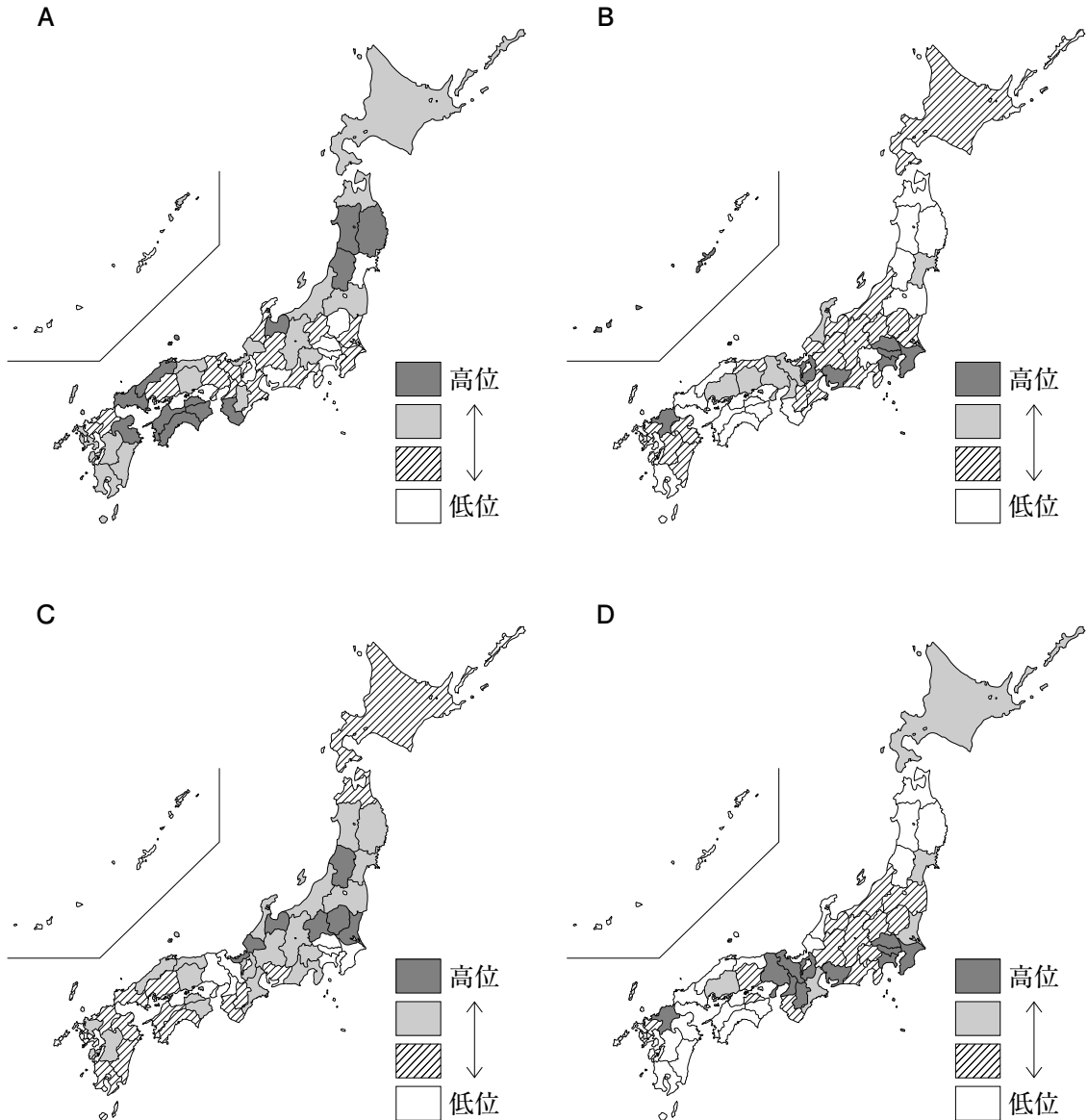
	X	Y
①	河川から離れた	飼料用トウモロコシの生産を増やした
②	河川から離れた	輸出用小麦の生産を増やした
③	河川に近い	飼料用トウモロコシの生産を増やした
④	河川に近い	輸出用小麦の生産を増やした

5 現代世界と日本に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ユウさんは、日本の様々な統計に興味をもち、資料1を得た。資料1中のA～Dの地図が示す指標の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 17。

資料1



注) ・指標の中にはマイナス値を含むものもある。
 ・老年人口率は2015年、人口増加率は2010～2015年、通勤、通学に鉄道を利用している人の割合は2010年、1世帯当たりの自動車保有台数は2016年の統計を用いている。

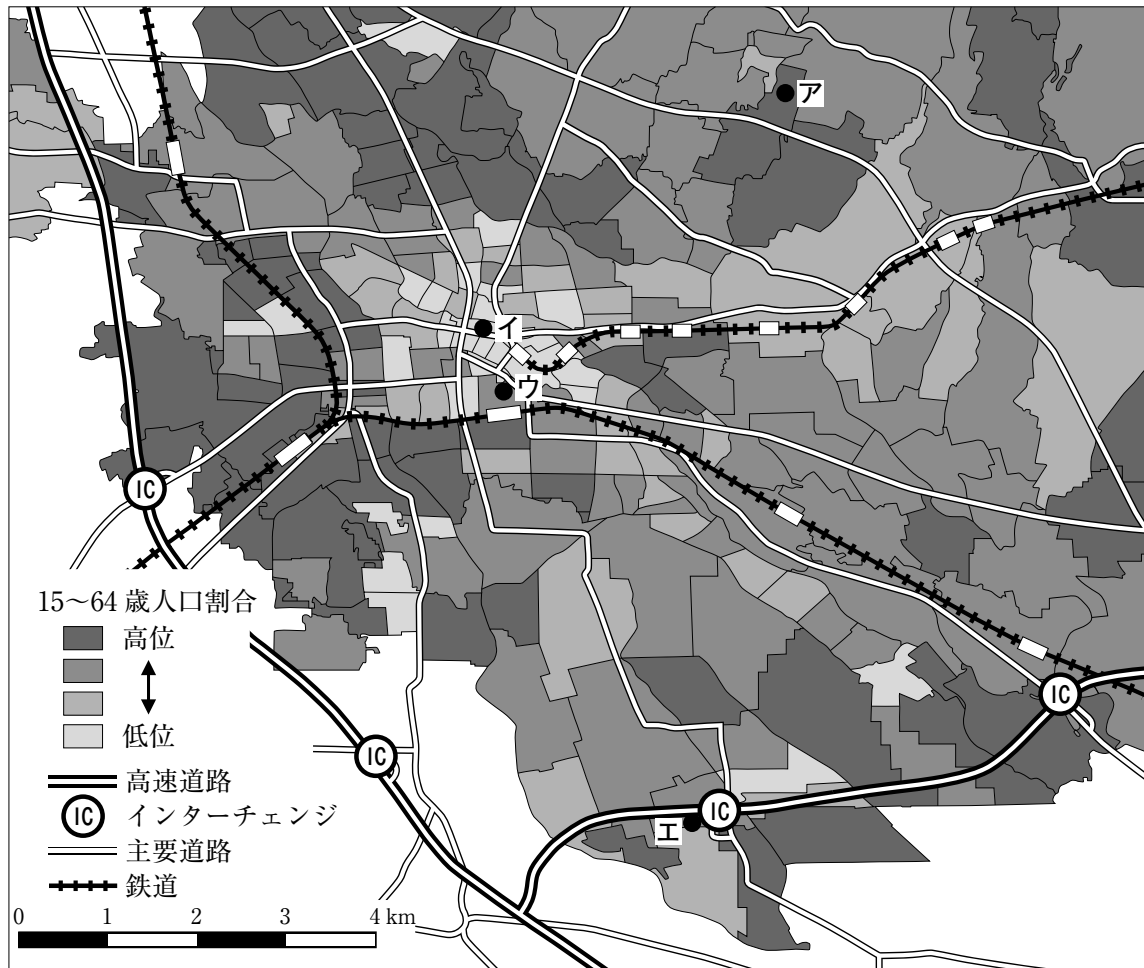
(総務省統計局「国勢調査」などにより作成)



	A	B	C	D
①	老年人口率	人口増加率	通勤、通学に鉄道を利用している人の割合	1世帯当たりの自動車保有台数
②	老年人口率	人口増加率	1世帯当たりの自動車保有台数	通勤、通学に鉄道を利用している人の割合
③	人口増加率	老年人口率	通勤、通学に鉄道を利用している人の割合	1世帯当たりの自動車保有台数
④	人口増加率	老年人口率	1世帯当たりの自動車保有台数	通勤、通学に鉄道を利用している人の割合

問 2 ユウさんは、ある地方都市M市の郊外化と中心部の変容に興味をもち、資料2と資料3を得た。資料3の景観写真は、資料2中のア～エのいずれかの地点で撮影されたものである。資料2中のア～エと資料3のA～Dの組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

資料2 M市における地区別の15～64歳人口の割合と写真の撮影地点



(総務省統計局「国勢調査」などにより作成)

資料3 景観写真



A

(景観写真)

商業施設や業務ビルに混じって，新築のマンションが建っている。

B

(景観写真)

農地に囲まれた地域に，敷地面積の広い住宅団地が開発されている。

C

(景観写真)

駐車場を完備した大型のスーパーや専門店が建ち並び，周辺には戸建て住宅もある。

D

(景観写真)

住居と商店が混在した市街地の中に，商店街が形成されているが，空き店舗も見られる。

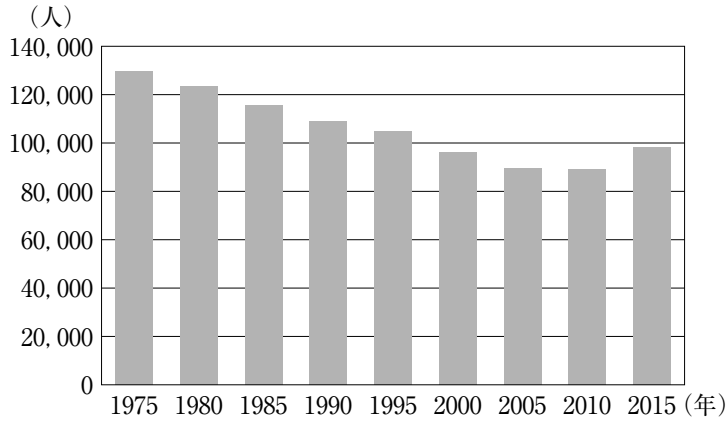
(<http://townphoto.net/gunma/gm0/gm0406.jpg> などにより作成)

	A	B	C	D
①	ア	ウ	イ	エ
②	ア	ウ	エ	イ
③	ウ	ア	イ	エ
④	ウ	ア	エ	イ

問 3 ユウさんは、ニュータウンの居住問題に興味をもち、資料4～資料8を得た。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 19。

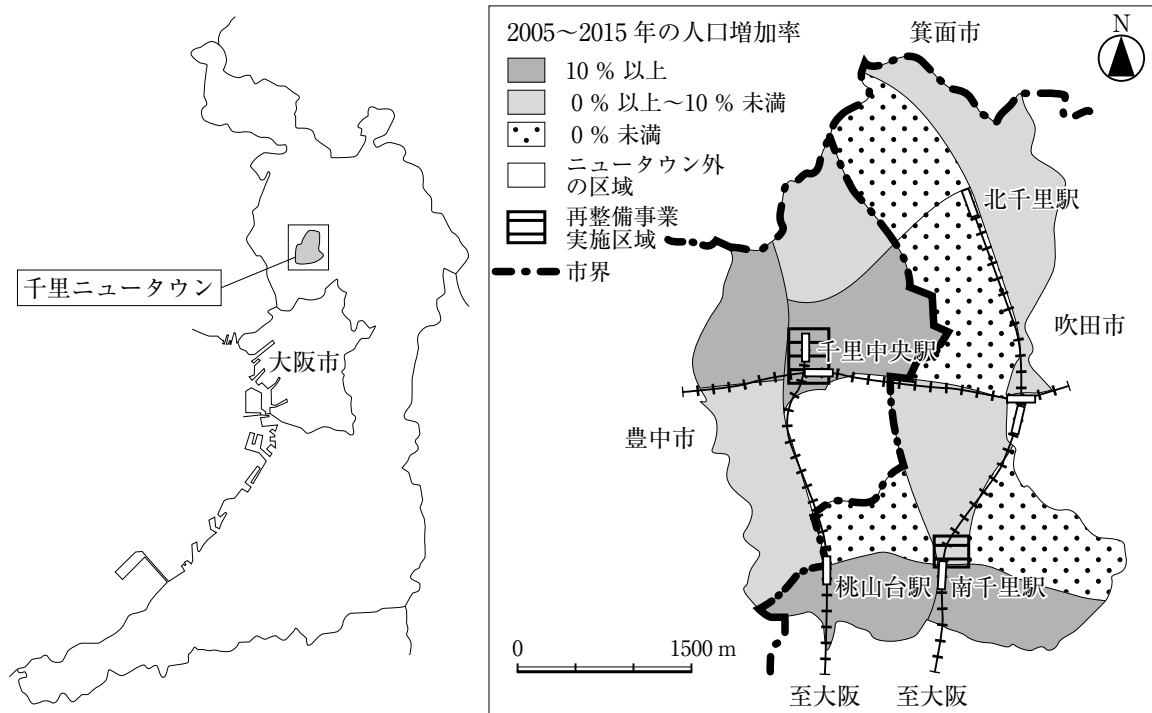
資料4 千里ニュータウンの人口の推移



資料5 千里ニュータウンの開発年表

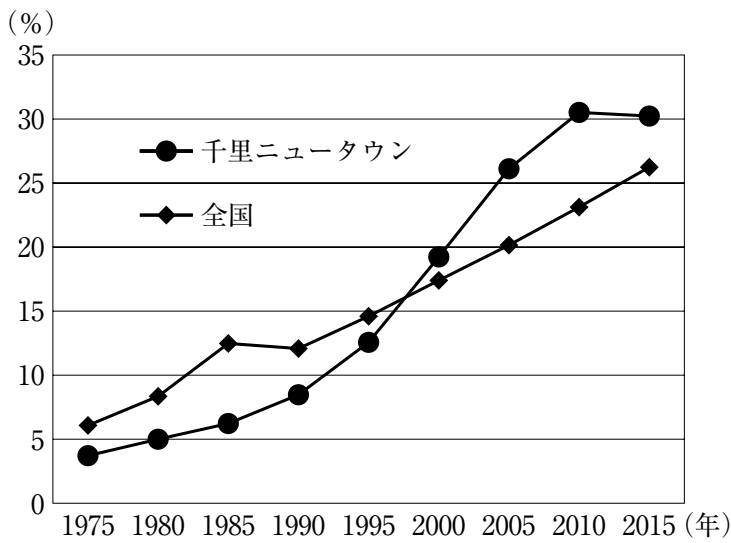
- | | |
|-------|----------------------------|
| 1958年 | 開発を決定 |
| 1962年 | 府営住宅入居開始 |
| 1969年 | 人口10万人突破 |
| 1970年 | 万国博覧会開催 |
| 1975年 | ピーク人口129,860人
(国勢調査) |
| 2006年 | 千里中央駅周辺において千里中央地区再整備事業着工 |
| 2009年 | 南千里駅周辺において千里南センター地区再整備事業着工 |

資料6 千里ニュータウンの位置と近年の地区別人口増加率

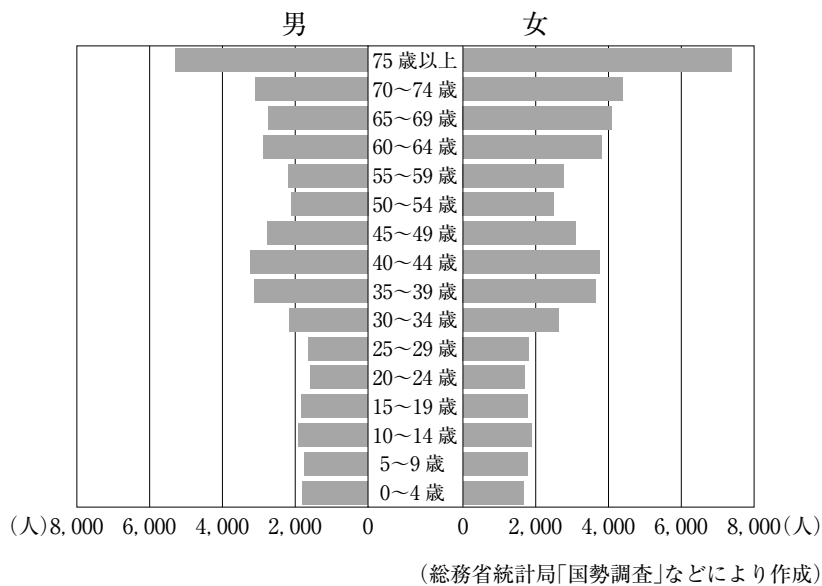


(大阪府ホームページなどにより作成)

資料7 65歳以上人口の割合の推移



資料8 千里ニュータウンの年齢階級別人口(2010年)



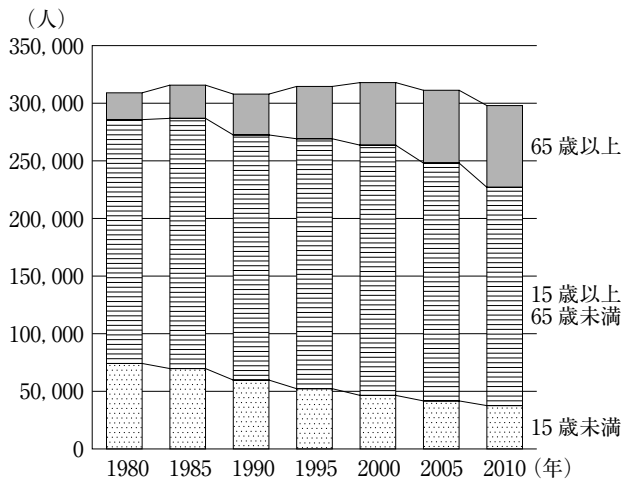
- ① 資料4と資料7から、2010年から2015年にかけて千里ニュータウンの人口は増加し、65歳以上人口の割合はやや低下している。
- ② 資料5と資料6から、再整備事業を実施した区域を含む地区は全て、人口が10%以上増加している。
- ③ 資料6から、吹田市に含まれるいくつかの地区では、2005年から2015年の期間に、人口が減少している。
- ④ 資料5と資料8から、2010年に70~74歳の層は、千里ニュータウンがピーク人口を迎えたとき35~39歳であった。

問 4 ユウさんは、自分たちの暮らすA市のまちづくりに興味をもち、資料9～資料12を得た。

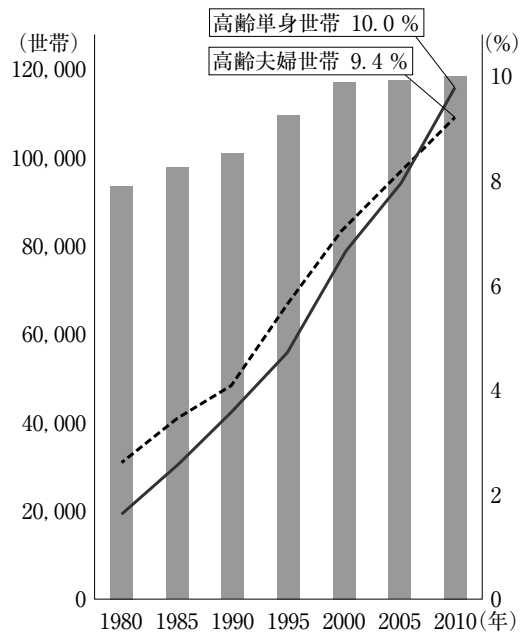
これらの資料を基にユウさんたちと先生との会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **20** 。

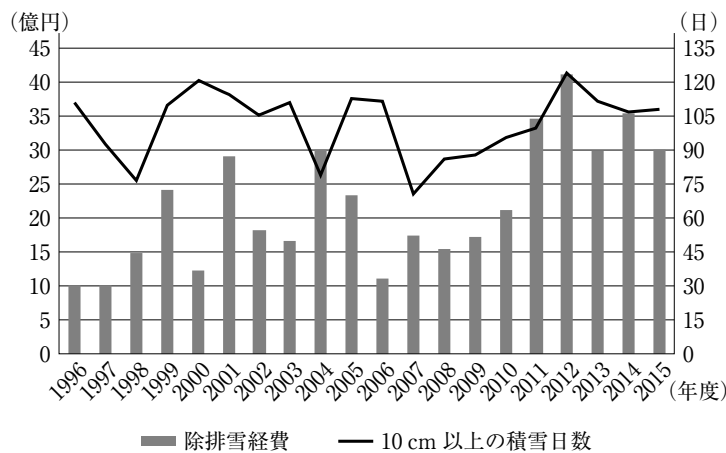
資料9 A市の年齢構成別人口の推移



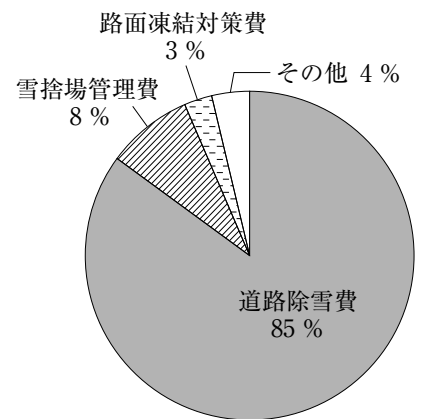
資料10 A市の世帯数の推移



資料11 A市の年間積雪日数と除排雪経費



資料12 A市の除排雪経費の内訳



(総務省統計局「国勢調査」などにより作成)

ユウ：A市では「コンパクトシティ」を目指していると聞きましたが、どういうことでしょうか。

先生：「コンパクトシティ」とは、住まい、職場、学校、病院、遊び場など様々な機能を、都市の中心部にコンパクトに集めようとするものです。

ユウ：資料9と資料10を見ると、A市では人口が減少し始めているのに対して世帯数が増えており、1世帯当たりの平均構成人員が **X** いることが分かります。

先生：そうですね。資料11と資料12を見てください。雪の多いA市では、毎年除排雪に莫大な経費を費やしていますが、その大半は道路除雪に費やされています。

ダイ：確かに、人口が減少に転じているのに、除雪などに費やすお金が増えるのは問題だよな。これから先のことが心配になってきたぞ。どうしたらいいのだろう。

ユウ：そうか。都市の機能を中心部に集めた「コンパクトシティ」にすることで、除雪などに費やす経費を下げようとしているんだ。

先生：いいことに気がつきましたね。他にも、「コンパクトシティ」によってどのような変化があると思いますか。

ダイ：中心部に住宅や福祉施設などの公共施設、お店などが集まれば、住民の **Y** なると思います。

先生：そうですね。それも大事な視点です。

ユウ：最近では、日本全体で人口が減少し始めていると聞いたよ。他にも様々な課題を抱えている地域がありそうだね。もっと調べてみようよ。

	X	Y
①	増えて	移動距離が短く
②	増えて	移動距離が長く
③	減って	移動距離が短く
④	減って	移動距離が長く

